

亂暴自動車

無闇にふへた 事故が昨年分をすでに突破した

平警察署管内に於ける去る一月から六月廿四日まで自動車事故は實に四十件の多きに達してゐる事故の大部分は衝突追突等で

死亡者 一人負傷者 三十三名の被害者が出てゐる

昨年一ヶ月を通じての自動車傷害事故が廿七件中死亡者一名負傷者十八名に比較して今年六月月間で既に昨年以上の事故があつた譯、此れは自動車数が昨年よりは約二十臺

増加し てゐる事も

一因だが従來自動車保護時代にあつた當局が一步を進めて取締時代に轉換した結果同業者仲間の事故を互に秘密に仕合つてゐたものが同業者間の競争熾烈となつて事故をあばき合ふやうになつた爲め事故統計から見

運轉手 の技術が一般に低下してゐる傾きがあるらしいと言はれてゐる

小學校長が 北五縣視察 一日より一週間

石城郡第三方面の平第一二會我佐藤兩校長外内郷、好間、平窪、飯野、赤井、小川、川前各小學校長十二名

出願、合資會社酒造業は、よ／＼認可となり同郡内の同族會社は四つとなつたが平稅務署では酒造業の發展を計るため同族會社の組織

常磐炭の甦生策

出炭制限を續行

常磐地方七次炭礦では炭價維持の爲め送炭制限をなし未だ貯炭を整理する爲めに

對策を なしつゝあるが

八月十一日頃湯本町松栢館に於て七次炭礦々主會を開催しこの出、送炭の制限持續方法について協議をかさねる事になつた既

入山青年團 一日に發會式

石城郡湯本町入山炭礦を中核とした入山青年團創立發會式は七月一日午前十時

沼の内辨天を 廣く紹介

石城郡豊間村沼の内辨天様は石城郡における靈場の一

御飯の炊方 (上)

御飯を炊く時には大事な滋養分の重湯をよきこぼさな



景氣がいゝのだ元氣がある、曰く「めくら巡查め」と

養蠶同業評議

石城郡養蠶同業組合では来る七月一日午前十時元郡衙内で評議員會を開き四年度豫算

玉川助役決定

石城郡玉川村助役は過般來から缺員中だつたが此程同村の

つとして知られ殊に郡内各漁業家に取つて唯一の守り神となつて尊敬されてゐる

七十七銀行

小名濱進出

石城郡小名濱町では完全な金融機關がない爲め同町有志は仙台市第七十七銀行の

南東の風 晴れ勝ち 時々曇る 明の豫氣 報

任したる旨二十五日縣に報告があつた

名浪花節來演

近く日本浪花界の大關日吉川秋水、桃中軒雲右衛門外二十

市原醫院

平町田町(電話一一四番) 内科、小兒科 市原卯太郎 外科一般、婦人科 市原陸郎 外科、梅毒、淋毒 市原三三男

兎の耳

ボ・ナ・ス・悲・喜・劇・二
ツ・ボ・ナ・ス、ボ
ー・ナ・ス、サラリ
マン唯一の憧れだ
けにボ・ナ・スをめぐる悲喜
劇は數々聞かれる……廿五
日午前零時から同五時まで
の間に東京府下目黒町上目
黒二四四二會社員五十里長
次郎君は昨日ボ・ナ・スが出
たので飛び立つ思ひで家に
歸り、愛妻と共にボ・ナ・ス
を前に「あれも買ひませう
此の夏の旅行は何處にしようか」
等々と嬉しい相談だが、今夜一晩は手をつけず
に抱いて寝ませうといふ所
で三百八十圓封筒に入れた

まゝ夫婦は枕元の手提金庫の中に入れ、さて明日からの楽しい夢路の最中前記の時間風呂場から賊が忍び入り盗んで行つて了つた、あ

もう一つ、廿四日午後十一時半ごろ芝區三島町三銀座資生堂店員木下和義(三)同渡邊勇(三)の二人はボ・ナ・スを貰つたうれしきまざれに芝區字田川町カフェー壽軒でメートルをあけての歸り